

TOOLS for MR V1.5.1 for Windows

TOOLS for MR V1.5.1 for Windows は以下のプログラムで構成されています。

- Yamaha Steinberg FW Driver V1.5.1
- Steinberg MR Editor V1.5.1
- Steinberg MR Extension V1.5.1

主なアップデートの内容

V1.5.0 → V1.5.1

- TOOLS for MR が Windows 7 で動作することを確認しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.5.0 → V1.5.1

- (Windows 7 64 ビット版のみ) 4GB 以上のメモリーを使用している場合に、ドライバーが受信したオーディオ信号にノイズがのることがある問題を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.5.0 → V1.5.1

- 軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Extension

V1.5.0 → V1.5.1

- ダイレクトモニタリングがオンのときに、オーディオトラックのモニタリングボタンのオン/オフを切り替えると、切り替わるタイミングがオーディオ出力ごとにずれる問題を修正しました。

過去のアップデートの内容

V1.2.0 (32 ビット版) / V1.2.1 (64 ビット版) → V1.5.0

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.1.0 (32 ビット版) / V1.2.0 (64 ビット版) → V1.5.0

- (Windows Vista) プログラムのパフォーマンスを向上させる「Enable MMCSS」機能を追加しました。Yamaha Steinberg FW Driver のコントロールパネルで、この機能のオン/オフを切り替えます。

- Windows Vista 64 ビット版で、4GB 以上のメモリーを搭載している場合の入力レイテンシーを改善しました。
- 次の条件のときに、Yamaha Steinberg FW Driver のコントロールパネルで、設定の変更ができなくなる不具合を修正しました。
 1. ホストアプリケーションを使用中、コンピューターが休止状態に入る。
 2. 休止状態から復帰したあと、ホストアプリケーションを終了する。

Steinberg MR Editor

V1.2.0 → V1.5.0

- MR Editor の Scene に保存されるパラメーターに、次の 4 つを追加しました。
 - ・ ソロ
 - ・ Digital I/O, External FX
 - ・ Sweet Spot Morphing Ch. Strip
 - ・ External FX Type

Steinberg MR Extension

V1.2.0 → V1.5.0

- Hardware Setup 画面が新しくなりました。主な変更点は次のとおりです。
 - ・ 「Master Levels」タブを追加しました。ここでは、アナログ/デジタルそれぞれのマスターレベルをコントロールできます。
 - ・ 「Settings」タブを追加しました。ここでは、デジタルオーディオ信号を入出力する端子を選択したり、Sweet Spot Morphing Channel Strip エフェクトを挿入するチャンネルを選択したりできます。
 - ・ レベルを調整するパラメーターを、キーボード上の[Ctrl]/[command]キーを押しながらクリックすることで、ノミナル(0.00dB)に設定できるようになりました。
 - ・ レベルの表示を「dB」に変更しました。
- Rev-X の任意のパラメーターを、キーボード上の[Ctrl]/[command]キーを押しながらクリックしたときに、正しい初期値が設定されない不具合を修正しました。
- Cubase のプロジェクトファイルを開いたときに、プロジェクトファイルに保存された Reverb のパラメーターが正しく復元されないことがある不具合を修正しました。
- Yamaha Steinberg FW Driver のコントロールパネルで、「Sweet Spot Morphing Ch. Strip」を「Digital Input」に設定しているときに、Cubase のミキサーに表示される MR816CSX/MR816X 入力設定画面の「+48V」/「PAD」インジケーターが正しく表示されない不具合を修正しました。
- Cubase のプロジェクトファイルを開いたときに、MR816CSX/MR816X 入力設定画面の設定が正しく切り替わらないことがある不具合を修正しました。
- 複数の MR816 CSX/MR816 X を接続したときに、使用できないオーディオポートが表示される

ことがある不具合を修正しました。

- 複数の MR816 CSX/MR816 X を接続して Rev-X を使用しているときに、1 台の接続を外すともう 1 台の Rev-X の設定がリセットされることがある不具合を修正しました。
- Sweet Spot Morphing Channel Strip を VST プラグインとして使用しているときに、オートメーションが自動で書き込まれてしまうことがある問題を修正しました。
- MR816CSX/MR816X 入力設定画面と Sweet Spot Morphing Channel Strip や Rev-X などの画面の間で、各エフェクトのパラメーターの表示値が異なる不具合を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

V1.2.0 → V1.2.1 (64 ビット版のみ)

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.1.0 → V1.2.0

- Windows Vista 64 ビット版で 4GB 以上のメモリーを使用している場合にオーディオ信号を正しく受信できない不具合を修正しました。

V1.1.0 → V1.2.0

- Cubase 5 に対応しました。
- Windows Vista 64 ビット版に対応しました。
- Yamaha n8/n12 に対応しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.0.1 → V1.1.0

- WDM Audio ドライバーの出力ポートをステレオチャンネルからマルチチャンネル(6 チャンネル)に変更しました。出力チャンネルは、出力ポートの設定で指定したチャンネルからの連続した 6 チャンネルになります。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.1.0 → V1.2.0

- Sweet Spot Morphing Channel Strip の設定画面で Sweet Spot Data のファイルが表示されないことがある不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Extension

V1.1.0 → V1.2.0

- Sweet Spot Morphing Channel Strip (以下「Channel Strip」)の設定画面を最小化にしたまま、VST コネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込むと、Cubase が異常終了する不具合を修正しました。
- Channel Strip の設定画面の MORPH ノブと MR816 CSX の「MORPH」を設定したマルチファンクションエンコーダーノブを同時に操作すると、Cubase が異常終了することがある不具合を修正しました。
- Channel Strip の設定画面で Sweet Spot Data のファイルが表示されないことがある不具合を修正しました。
- 再生中に「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えると音が出なくなることがある不具合を修正しました。
- 「Digital I/O, External FX」の設定を切り替えると MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup 画面のヘッドフォン端子 1/2 のモニターソースの設定がリセットされることがある不具合を修正しました。
- サンプリング周波数または「Digital I/O, External FX」の設定が現在の設定と異なるプロジェクトファイルに切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 X 入力設定画面が正常に表示されなくなることがある不具合を修正しました。
- プロジェクトファイルを切り替えた場合、MR816 CSX/MR816 X のヘッドフォン端子 1/2 から出力される信号として設定されたバスが切り替わらないことがある不具合を修正しました。
- VST コネクション画面のバスの変更が MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup 画面のヘッドフォン端子 1/2 のモニターソースの設定値に反映されないことがある不具合を修正しました。
- VST コネクション画面で入力バスのプリセット設定を読み込んだ場合、MR816 CSX/MR816 X 入力設定画面が表示されないことがある不具合を修正しました。
- VST コネクション画面で出力バスを設定しても MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup 画面の REV-X のリターンレベルのノブが表示されないことがある不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X Hardware Setup 画面上でリバーブタイプを変更できないことがある不具合を修正しました。
- Yamaha MOTIF XS などの Yamaha Steinberg FW Driver に対応した機器と MR816 CSX/MR816 X をデジチェーン接続した場合、接続する順番によって Cubase との連携機能が正常に動作しない不具合を修正しました。
- MR816 CSX/MR816 X 入力設定画面と REV-X/Channel Strip の設定画面にある同一パラメーターを、ショートカット操作([Ctrl]キーを押しながら該当パラメーターをクリック)によって初期値に設定した場合、設定値が各画面で異なることがある不具合を修正しました。
- ダイレクトモニタリングをオンにしている場合に、トラックのモニタリングボタンをオンにして再生すると、一瞬音が途切れる不具合を修正しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

V1.0.0 → V1.1.0

Yamaha Steinberg FW Driver

V1.0.0 → V1.0.1

- Yamaha Steinberg FW Driver をインストールしたコンピューターの動作中に、IEEE1394 インターフェースカードを抜き差しできる仕様に変更しました。コンピューターから IEEE1394 インターフェースカードを取り外すときは、Yamaha Steinberg FW Driver を使用しているアプリケーションをすべて終了し、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってから取り外してください。
- Yamaha Steinberg FW Driver をインストールしたコンピューターに、IEEE1394 インターフェースカードを新規にインストールした直後に、その IEEE1394 インターフェースカードに対して Yamaha Steinberg FW Driver の Bus ドライバーがインストールされず、接続した Yamaha Steinberg FW Driver 対応機器が認識されない不具合を修正しました。

Steinberg MR Editor

V1.0.0 → V1.1.0

- Channel Strip の Morph パラメーターと Sweet Spot Data が VST プリセットデータとして保存される仕様に変更しました。
- ヘッドフォン端子から出力される信号としていずれかの出力信号が常に割り当てられている仕様に変更しました。
- REV-X のスライダーにマウスポインターを合わせると、パラメーター値が表示される仕様に変更しました。
- その他の軽微な不具合を修正しました。

Steinberg MR Extension

V1.0.0 → V1.1.0

- Cubase との連携機能を追加しました。
- # 詳しくは、ダウンロードしたファイルに収録されている MR816 CSX/MR816 X オペレーションマニュアル(PDF)をご参照ください。